

# ウッドパーテーション

## 取付説明書 — イペセレクト —

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

### ■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書にしたがってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。

### ■使用上のご注意

製品の破損などによる身体の損傷等のおそれがありますので、以下の使い方を守ってください。

- フェンスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- フェンスに雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。

### ■梱包明細書

#### ①主柱セット(ベース仕様)

名 称	員 数		
	T-8	T-10	T-12
T-8主柱(L=836)	1	—	—
T-10主柱(L=1036)	—	1	—
T-12主柱(L=1236)	—	—	1
取付説明書	1	1	1

#### ②主柱セット(ベース仕様)

名 称	員 数	
	T-14	T-18
T-14主柱(L=1436)	1	—
T-18主柱(L=1836)	—	1
取付説明書	1	1

※「ベース柱用補助柱」と組合わせてご使用ください。

#### ③柱セット(埋込仕様)

名 称	員 数				
	T-8	T-10	T-12	T-14	T-18
T-8主柱(L=1240)	1	—	—	—	—
T-10主柱(L=1440)	—	1	—	—	—
T-12主柱(L=1640)	—	—	1	—	—
T-14主柱(L=1840)	—	—	—	1	—
T-18主柱(L=2240)	—	—	—	—	1
取付説明書	1	1	1	1	1

#### ④コーナー柱セット(埋込仕様)

名 称	員 数				
	T-8	T-10	T-12	T-14	T-18
T-8コーナー柱(L=1255)	1	—	—	—	—
T-10コーナー柱(L=1455)	—	1	—	—	—
T-12コーナー柱(L=1655)	—	—	1	—	—
T-14コーナー柱(L=1855)	—	—	—	1	—
T-18コーナー柱(L=2255)	—	—	—	—	1
T-8コーナー柱化粧材(L=805)	1	—	—	—	—
T-10コーナー柱化粧材(L=1005)	—	1	—	—	—
T-12コーナー柱化粧材(L=1205)	—	—	1	—	—
T-14コーナー柱化粧材(L=1405)	—	—	—	1	—
T-18コーナー柱化粧材(L=1805)	—	—	—	—	1
柱化粧材取付ネジ φ4×35サラピラス	2	2	2	2	3
取付説明書	1	1	1	1	1

#### ⑤ロング主柱セット(埋込仕様)

名 称	員 数	
	T-14	T-18
T-14ロング主柱(L=2340)	1	—
T-18ロング主柱(L=2740)	—	1
取付説明書	1	1

#### ⑥ロングコーナー柱セット(埋込仕様)

名 称	員 数	
	T-14	T-18
T-14ロングコーナー柱(L=2355)	1	—
T-18ロングコーナー柱(L=2755)	—	1
T-14ロングコーナー柱化粧材(L=1905)	1	—
T-18ロングコーナー柱化粧材(L=2305)	—	1
柱化粧材取付ネジ φ4×35サラピラス	3	3
取付説明書	1	1

#### ⑦パネルセット

名 称	員 数
パネル本体	1

#### ⑧パネル上下桟セット

名 称	員 数
上桟	1
下桟	1
上桟組付部品	2
下桟組付部品	2
部品組付ネジ1 φ4×30ナベピラス	3(1)
部品組付ネジ2 φ4×20ナベ1種	8
上桟組付ネジ φ4×20サラ1種	4
下桟組付ネジ φ5×30サラ3種	2

#### ⑨主柱キャップAセット

名 称	員 数
主柱キャップ(樹脂製)	1
キャップ組付ネジ φ4×30サラ1種	2

#### ⑩柱固定金具セット1(イペセレクト)

名 称	員 数
柱固定金具1	1
柱固定ネジ φ5×30ナベ1種	9(1)
金具固定ネジ φ8×25フランジ付六角1種	6

#### ⑪上下桟組付金具セット

名 称	員 数
上桟組付部品	2
下桟組付部品	2
部品組付ネジ φ4×30ナベピラス	3(1)
部品組付ネジ φ4×20ナベ特殊	8
上桟組付ネジ φ4×32サラ特殊	4
下桟組付ネジ φ5×30サラ3種	2

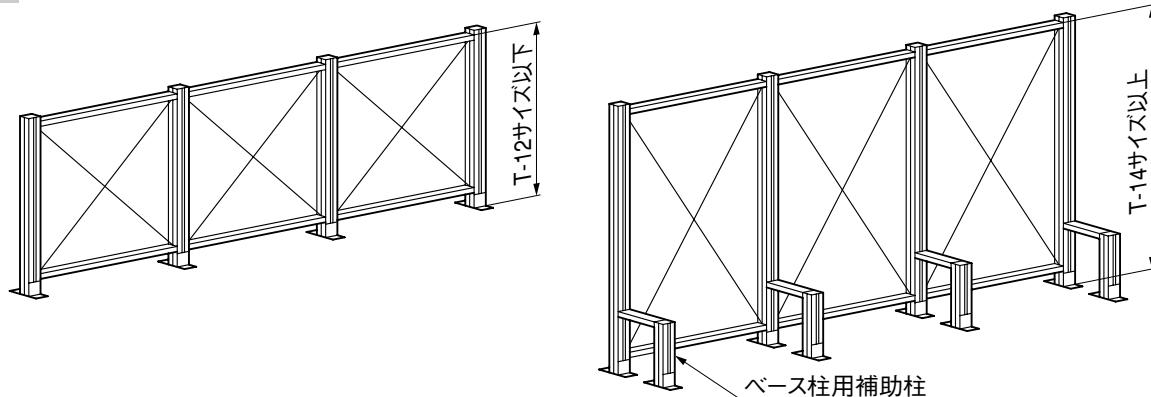
※( )員数は予備数です。

※「ベース柱用補助柱」は別紙取付説明書(取説コードC272)をご参照ください。

# 1. 施工時の重要注意項目

※施工まえにご確認ください。

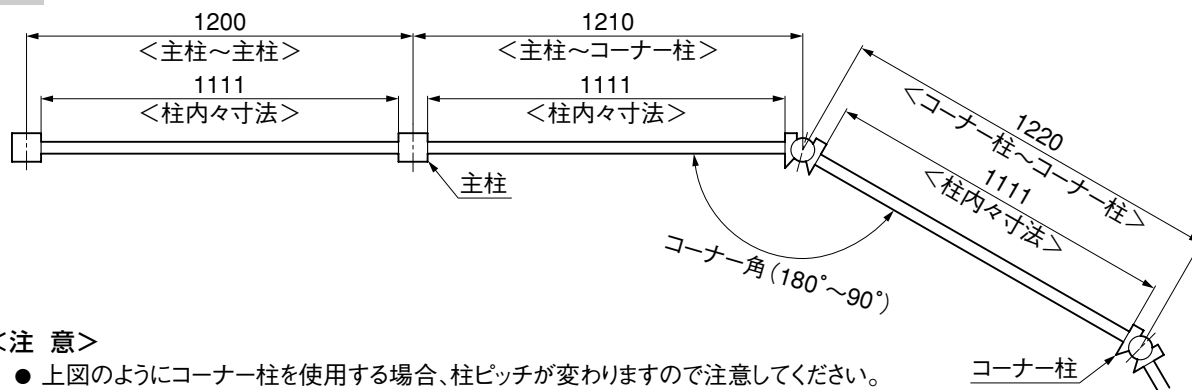
## 1-1 ベース仕様



<注 意>

- 図のようにT-14以上のフェンスには、「ベース柱用補助柱」を必ずご使用ください。
- 「ベース柱用補助柱」は別紙取付説明書をご覧ください。

## 1-2 埋込仕様

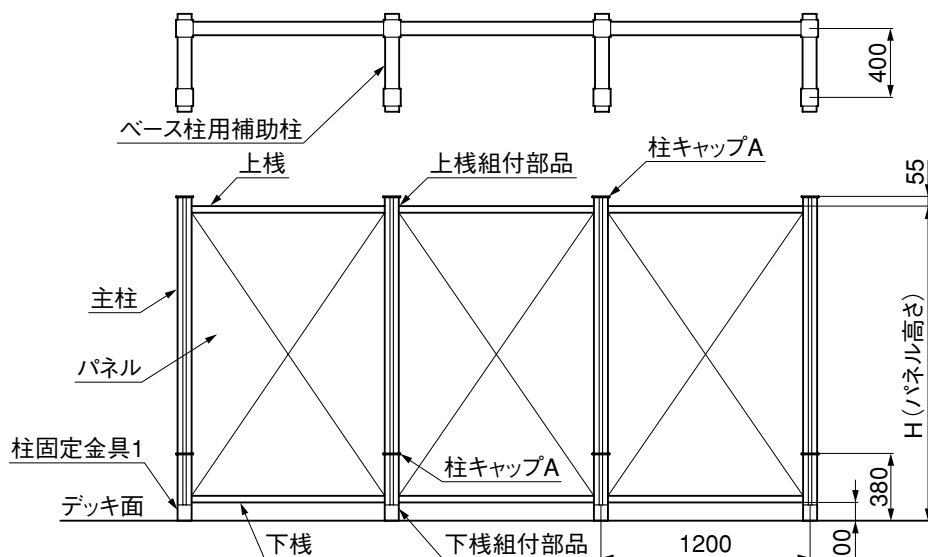


<注 意>

- 上図のようにコーナー柱を使用する場合、柱ピッチが変わりますので注意してください。コーナー角の対応角は180°～90°です。

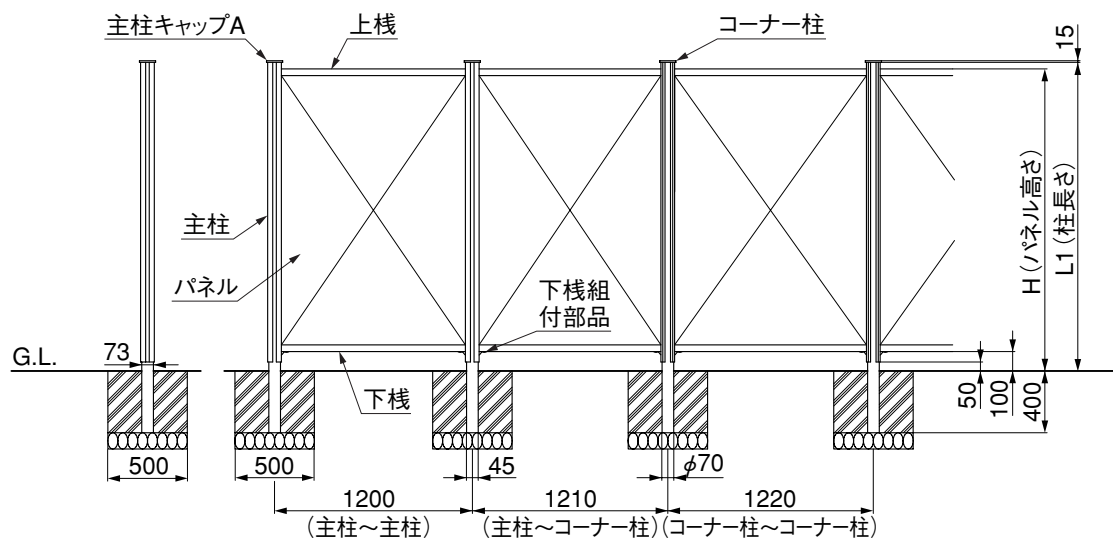
# 2. 基本寸法図および各部名称

## 2-1 ベース仕様

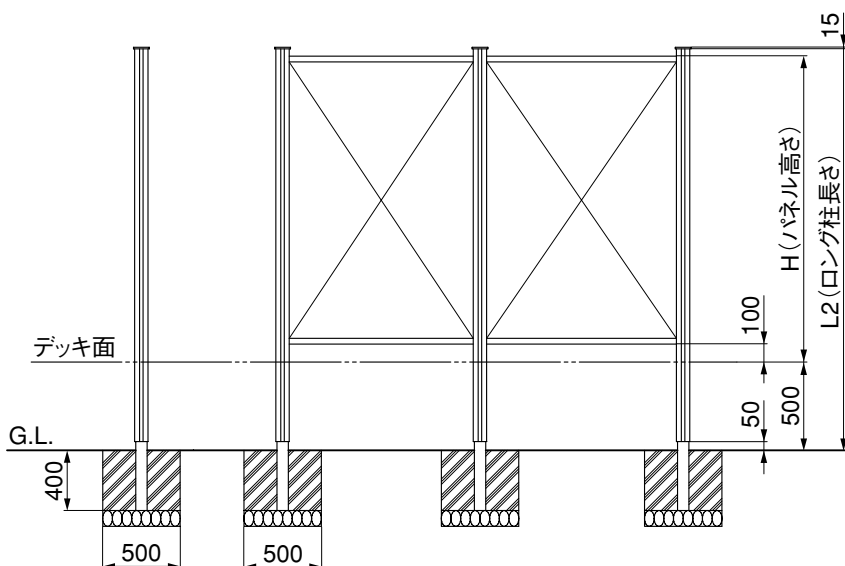


パネルサイズ	H寸法
T-6パネル	600
T-8パネル	800
T-10パネル	1000
T-12パネル	1200
T-14パネル	1400
T-18パネル	1800

## 2-2 埋込仕様



## 2-3 ロング柱仕様



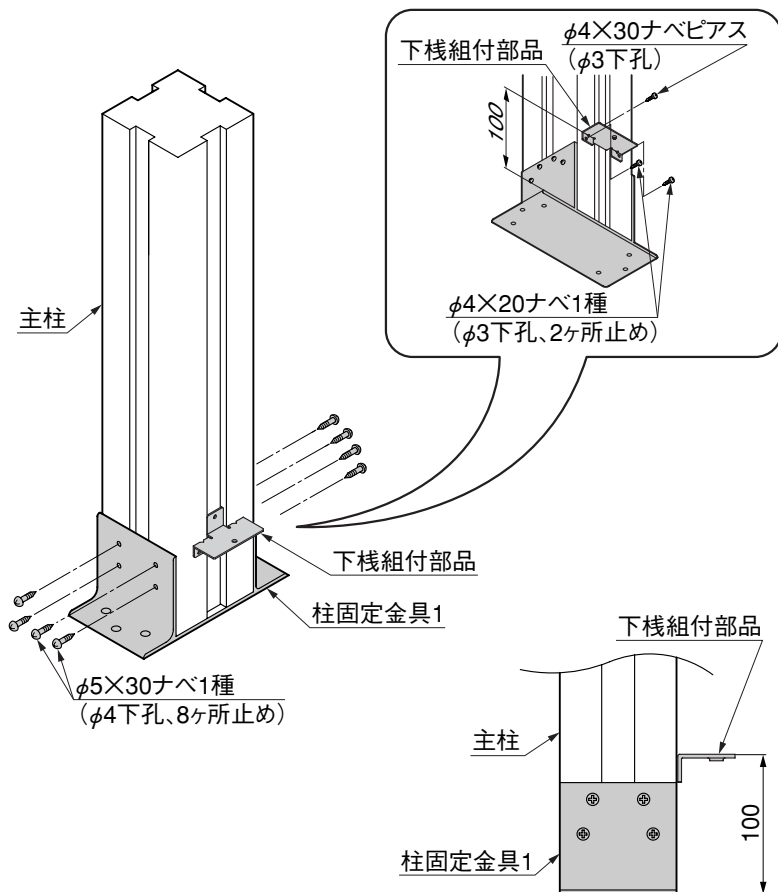
パネルサイズ	H寸法	L1寸法	L2寸法
T-6パネル	600	—	—
T-8パネル	800	840	—
T-10パネル	1000	1040	—
T-12パネル	1200	1240	—
T-14パネル	1400	1440	1940
T-18パネル	1800	1840	2340

### <注 意>

- 埋込柱はサイズにより設定のないものがあります。
- G.L.からデッキ面までの最大寸法は500mmです。

### 3. 主柱（ベース仕様）の組付け

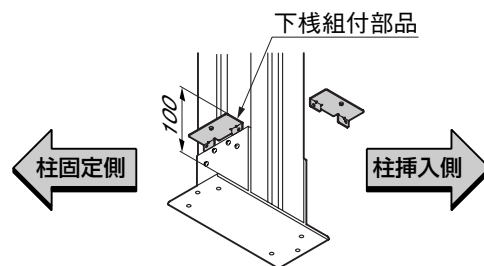
#### 3-1 下棧組付部品の組付け



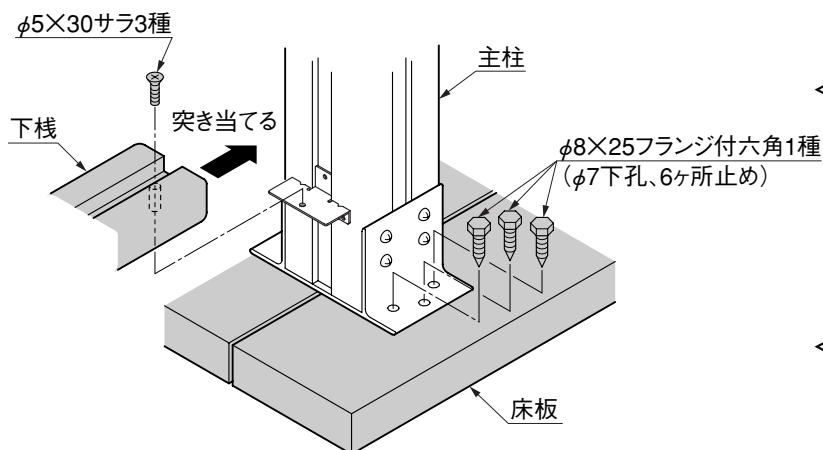
- ① 主柱に「柱固定金具1」を組付けてください。
- ② パネルの挿入方向を確認し、「下棧組付部品」を組付けてください。

<注 意>

- それぞれのネジは、図で指定した下孔をあけてから打込んでください。
- 下図のように柱固定側に「下棧組付部品」を合わせると位置がです。



#### 3-2 下棧の組付け ※「ベース柱用補助柱」の組付けは、別紙取付説明書をご覧ください。



- ① 下棧を主柱に突き当てるように組付けてください。

<注 意>

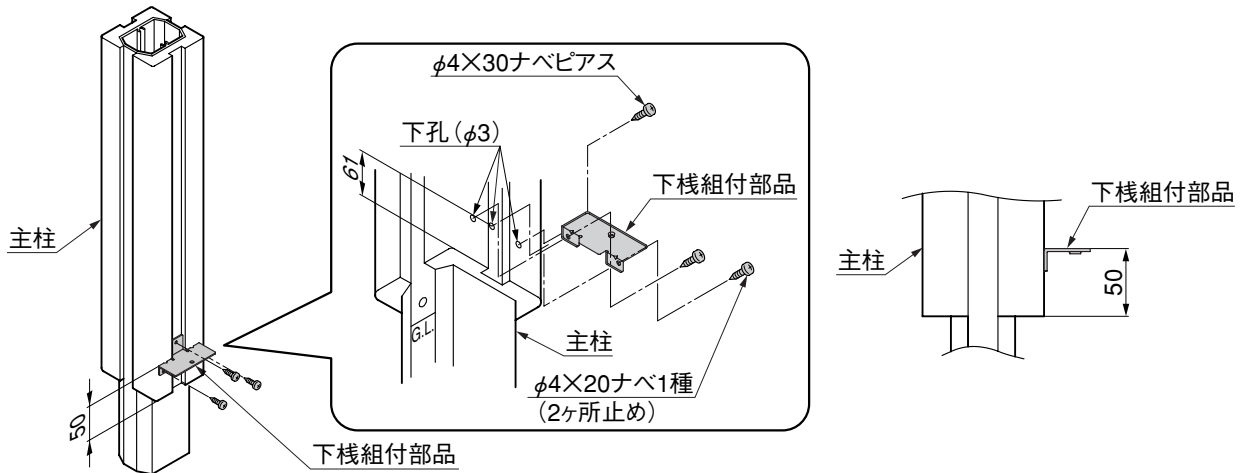
- ネジを締め込みすぎて下棧を突き抜かないように注意してください。
- ② 下棧を組付けた後に、主柱を床板に固定してください。

<注 意>

- φ8ネジを打込む際は、必ずφ7の下孔をあけてください。

## 4. 主柱(埋込仕様)・コーナー柱の組付けと下棧の組付け

### 4-1 主柱(埋込仕様)の場合

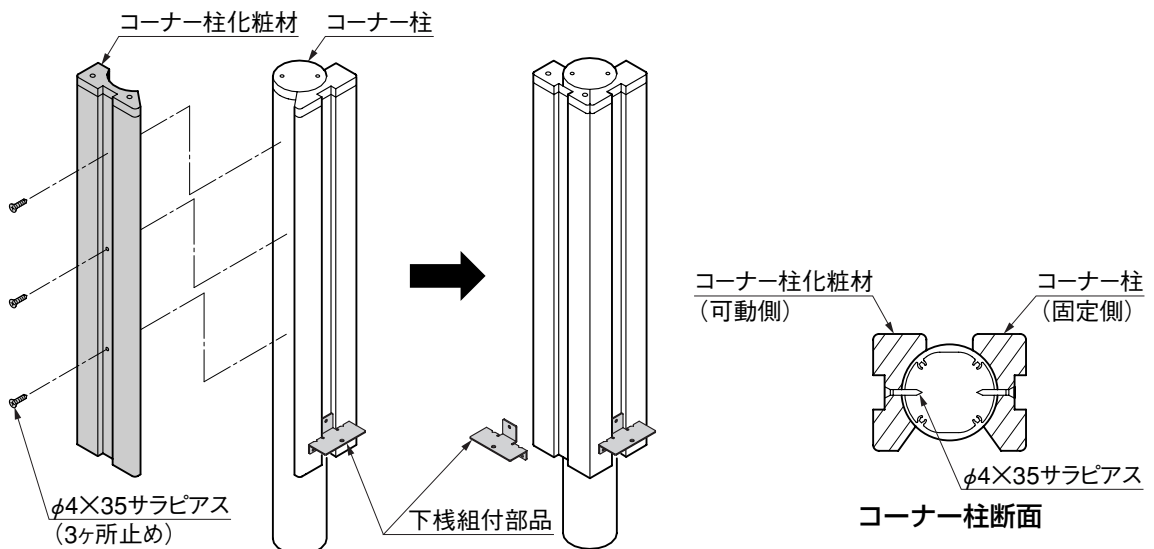


- ① パネルの挿入方向を確認し、「下棧組付部品」を組付けてください。

<注 意>

- φ4ネジを打込む際は、必ずφ3の下孔をあけてください。

### 4-2 コーナー柱(埋込仕様)の場合

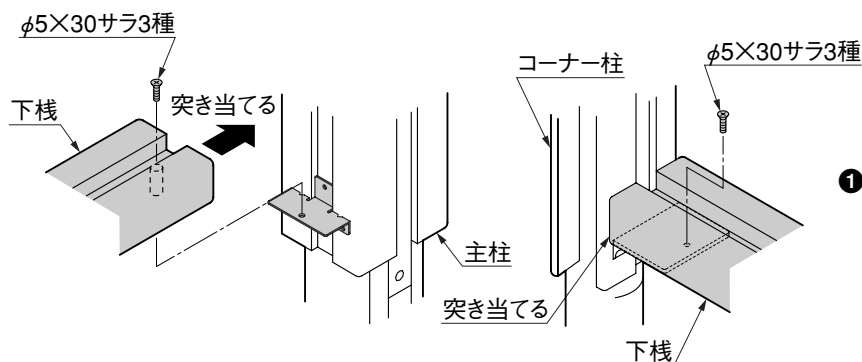


- ① コーナー柱化粧材をコーナー角に合わせて組付けた後、「下棧組付部品」を組付けてください。  
(「4-1 主柱(埋込仕様)の場合」参照)

<注 意>

- コーナー柱を使用する場合、柱ピッチが異なるので注意してください。(「1.施工時の重要注意事項」参照)

## 5. 埋込み柱の下棧の組付け



- ① 下棧を主柱・コーナー柱に突き当てるように組付けてください

## 6. ロング柱の組付けと下棧の組付け

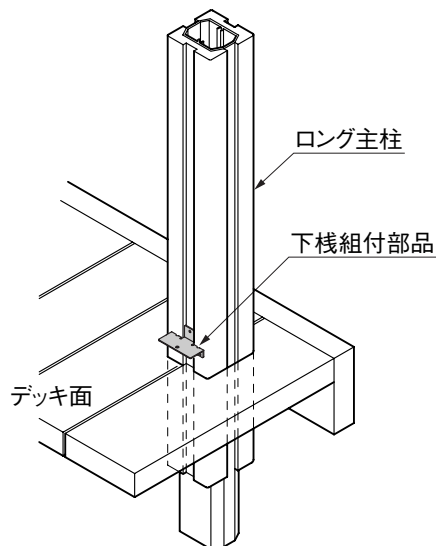


図6-1

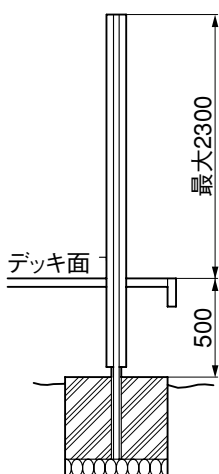


図6-2

- ① 主柱の位置を決めて、デッキ面に柱孔加工を施してください。(図6-1参照)
- ② 柱を入れ、デッキ面から100mmの位置に「下棧組付部品」がくる位置で柱を仮固定してください。(図6-2参照)
- ③ 下棧を柱に突き当てるようにして組付けてください。(図6-3参照)

### <注意>

- 施工にあたっては基本図の寸法にしたがってください。

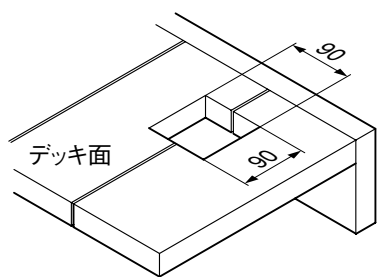


図6-1

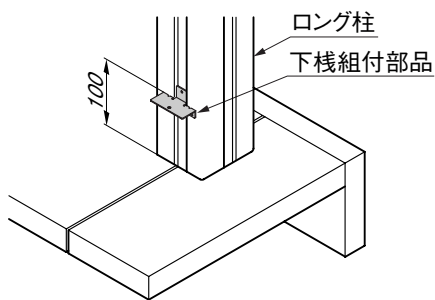


図6-2

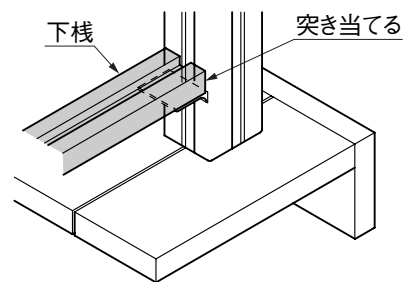


図6-3

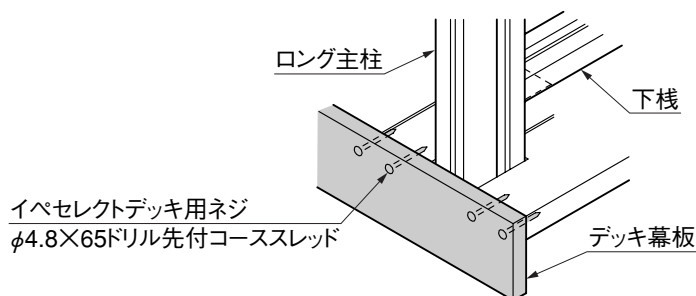
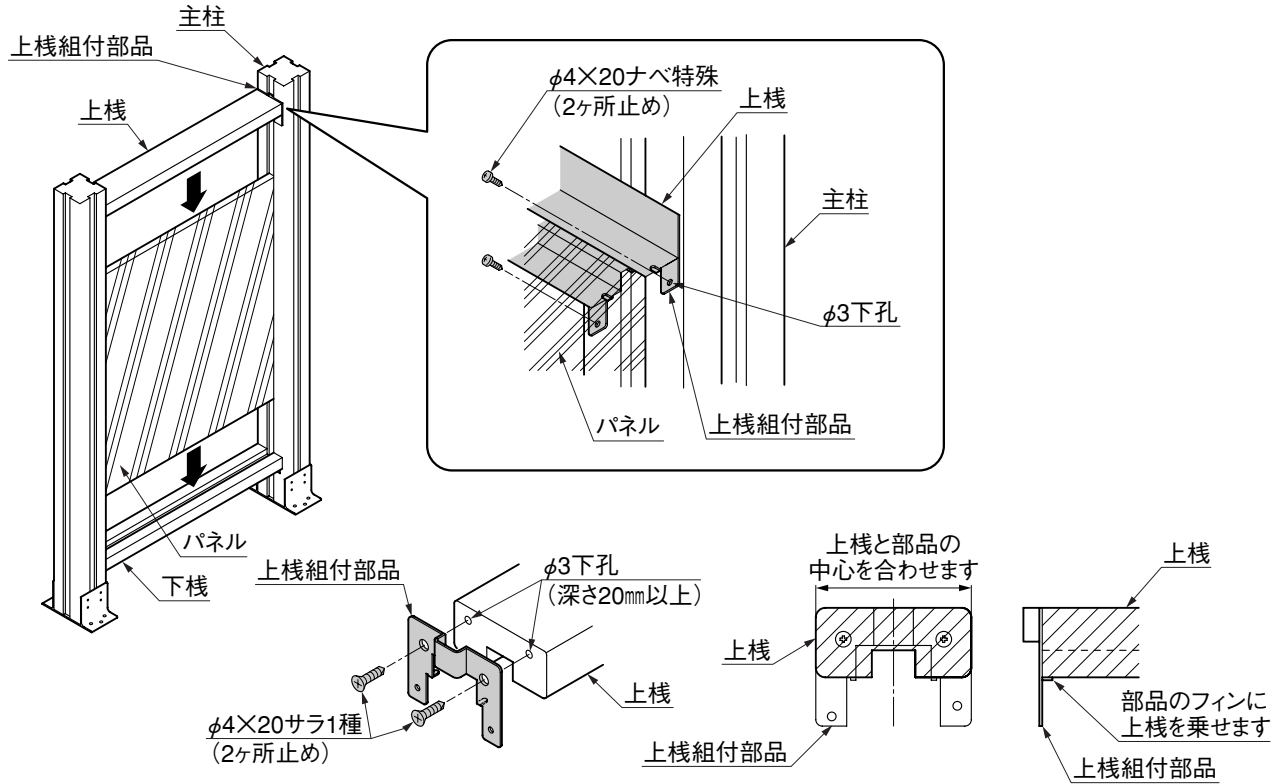


図6-4 柱をデッキの端に施工する場合

### <注意>

- 柱をデッキの端に施工する場合は、幕板ではさむようにし、ネジを多めに打つなど幕板を補強してください。(図6-4参照)

## 7. パネルと上棧の組付け



① 上棧に組付部品を組付けてください。

<注 意>

● 組付部品は上棧断面の中心に組付けてください。

② 主柱と下棧の溝にパネルをはめ込んでください。

③ 上棧の溝をパネルに合わせて上棧を組付けてください。

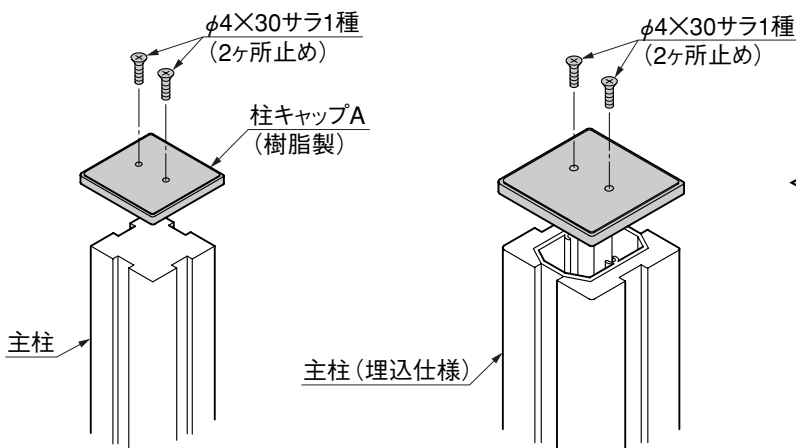
<注 意>

● φ4ネジを打込む際は、必ずφ3の下孔をあけてください。

● 上棧の平行および高さを確認して組付けてください。(「2.基本寸法図および各部名称」参照)

## 8. 柱キャップの組付け

※柱ギボシを組付ける場合は「柱ギボシ」の施工手順にしたがってください。(別紙取付説明書参照)



① 柱キャップを主柱に組付けてください。

<注 意>

● 埋込仕様の柱にはタッピングホールの方にネジを合わせてください。

● キャップの向きにご注意ください。

● ベース仕様の柱には、φ4ネジを打込む位置にφ3の下孔をあけてください。

# iiDEX

## 株式会社 LIXIL

### 施主様・工事店様へ

- 木は自然材料ですので、屋外環境下において使用にさしつかえない範囲でのソリ、曲り、割れ等が発生する場合があります。
- 木材の腐食や変形の原因となりますので、木材表面に故意にキズをつけないように注意してください。
- 木材保護着色料を塗装してある木材製品は、ご使用と共に色が落ちてきますので、1年をめぐりに再塗装してください。  
お手入れの状況(回数・丁寧さ等)で耐用年数に差が出てきます。
- 木材の再塗装には、ニスやペンキ等の塗膜をつくるタイプの塗料は絶対に使用しないでください。ひび割れの原因となります。
- モルタル・鉄粉は木材の変色の原因となりますので、付着した場合は速やかに取除いてください。
- ごみ・汚れ等を長期間放置しますと汚れが落ちにくくなりますので、こまめに清掃してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
  
- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

**C270**

VBM822292B

200101A

201108D\_1007